

平成 21 年度事業報告書

1 . リハビリテーションの振興・調査研究

(72,288 千円)

障害者の自立、社会参加、QOL(生活の質)の図るため、障害者の保健福祉に関わる研究等を次のとおり実施した。

調査研究事業の推進
日本障害フォーラム(JDF)への参加と協力
障害者放送協議会への参加と協力

2 . 国際協力・交流

(102,141 千円)

平成 18 年に国連で採決された「障害者の権利条約」は、外務大臣の署名を終え、第二次「アジア太平洋障害者の十年」(2003-2012)は、後期 5 年を迎えたところである。当協会は、国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)事業と各国への協力をはかりながら、RI(国際リハビリテーション協会)、APDF(アジア太平洋障害フォーラム)、JDF(日本障害フォーラム)とも連携を密にし、国際協力・交流を積極的に促進するほか、次の事業を実施した。

第二次「アジア太平洋障害者の十年」関係事業
RI(Rehabilitation International = 国際リハビリテーション協会)への参加
国際協力・交流プロジェクトの推進
国際研修事業

3 . 情報収集・提供

(145,301 千円)

障害者の自立と社会参加、QOL 向上を図る上で必要不可欠な情報入手・コミュニケーション推進に資するため、次の事業を実施した。

障害者の情報活用推進事業
DAISY(Digital Accessible Information System)の開発普及
出版等